

市役所代表電話

☎0422-45-1151

困りごとの相談は **市民相談専用電話**

☎0422-44-6600

あなたのご意見を **市民の声専用FAX**

FAX0422-48-2810

子どもを見守る **安全安心メールの登録**

☒maam@req.jp

あてに空メールを送信してください



「みる・みる・三鷹」武蔵野三鷹ケーブルテレビ5
第285回(5月4日~17日)
さらに充実した市の健康診査/新しくなった「三鷹くらしのガイド」
放送時間/8:30 12:30 19:30 21:30



「おはよう!三鷹市です」FMむさしの 78.2MHz
放送時間/月~金曜日 10:20~10:25

人口と世帯 平成20年4月1日現在

住民登録者数:175,009人 男:86,473人/女:88,536人

外国人登録:3,127人 世帯:86,259世帯

三鷹市美術ギャラリー

中右コレクション

幕末浮世絵展

大江戸の賑わい 北斎、広重、国貞、国芳らの世界

中右瑛氏(国際浮世絵学会常任理事)の膨大な浮世絵コレクションから、江戸時代晩期の浮世絵に焦点をあてた約150点肉筆20余点を含む展示を行います。見る者に今なお新鮮な驚きを与える浮世絵の魅力と、現代人も超えられない豊かなイメージの世界をお楽しみください。

主(財)三鷹市芸術文化振興財団、三鷹市美術ギャラリー
日6月8日(日)までの午前10時~午後8時入館は7時30分まで。月曜日(5日)祝は開館と7日(水)は休館
所三鷹市美術ギャラリー
¥一般600円、65歳以上・学生高・大(300円)
中学生以下と障害者手帳をお持ちの方は無料。
同ギャラリー☎79-0033
この記事持参でご来場の方には割り引きあり(1回限り2人まで、一般600円を480円に)。



歌川広重《東海道中五拾三次之内 箱根》大判錦絵



菊川英山 美心長監

関連プログラム

講演会「幕末がおもしろい」
講師は国際浮世絵学会常任理事の中右瑛さん。
80人

日5月10日(土)午後2時~3時30分

所芸術文化センター

同センターへ電話☎475122(先着制、要予約)

作品解説

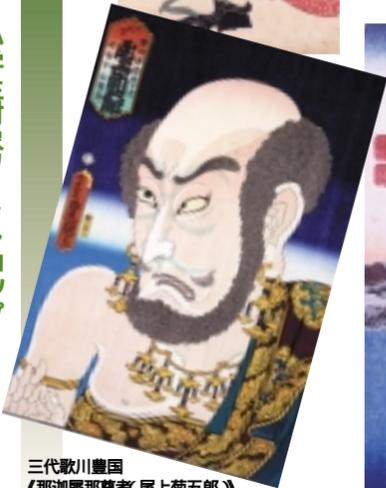
講師は国際浮世絵学会常任理事の中右瑛さん。
日5月11日(日) 午前11時から、午後2時から。各回約40分。

所三鷹市美術ギャラリー

¥無料(浮世絵展の観覧料が別途必要)

同当日会場へ

同ギャラリー☎79-0033



三代歌川豊国《那由那尊者(尾上菊五郎)》大判錦絵

小学生対象ワークショップ

「大江戸ブックメーカーみんなの編集長!」
好きな作品を選んで作りかえ、表紙を書いて自分だけの特別な本を作ってみませんか。
小学生20人

日5月17日(土)午前10時30分~午後3時30分

所三鷹市美術ギャラリー、芸術文化センター

¥2,000円

日5月6日(火)(必着)までに往復はがきまたはファクスで住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢(学校名・学年)・電話・ファクス番号(ファクスの方にはファクスで返信)どこから情報を得たか 返信用はがきのあて先を記入し、〒181-0001(3)下連雀3-35-1三鷹市美術ギャラリー・☎79-00330へ(申込多数の場合は抽選)。

同当日会場へ

同ギャラリー☎79-0033

三鷹商工会がみたかエリアマップを作成しました

問三鷹商工会☎49-3111

観光・散策のお供にどうぞ!

「みたかエリアマップ」(A2版カラー4つ折り)は、三鷹商工会商業部会の第3・4ブロックが作成。片面には三鷹駅前から下連雀、牟礼、井の頭公園周辺を中心に史跡や見どころを写真と簡単な解説付きで紹介し、もう片面には下連雀周辺の飲食店や生活用品などの店舗を掲載しています。

エリアマップは掲載店舗や、三鷹駅前市政窓口、みたか都市観光協会観光案内所などで無料配布しています。三鷹の観光・散策にぜひご活用ください。



おかえりなさい、新井直樹さん



南極観測船「しらせ」の前で市旗を持つ新井さん

期待されるものです。

市長から「南極へ行った貴重な体験を子どもたちに話してほしい」とお願いされた新井さんは、「自分の話がきっかけで、子どもたちの中から新たな観測隊員が生まれれば嬉しい」と応じました。

「次の目標はもう一度南極に行くこと」と話す新井さんからは、南極に持参していた市旗が返却されました(写真)。

問秘書広報課広報係☎内線2133

3月に帰国した第48次南極地域観測隊で越冬隊員を務めた新井直樹さん(市内在住)が4月28日に市役所を訪れ、清原市長に帰国報告をしました。

新井さんは、市内の独立行政法人電子航法研究所の主幹研究員で、南極では主に電離層とオーロラに関する研究に取り組みました。この研究は、全地球測位システム(GPS)技術の信頼性・安全性向上につながるもので、私たちの生活にも大きな効果が



みたかものいき 図鑑

第19回 ウグイス(鶯)



「ホホケキョ」おなじみの美しいさえずり! 5月になり、本格的な繁殖期を迎えた野鳥たち、中でも小鳥の多くは、オスがメスへの求愛や繁殖場所の縄張り宣言のため、大きな美しい声でさえずります。ウグイスも含まれるヒタキ科の小鳥たちの美声が有ります。ウグイスのおなじみの「ホホケキョ」というさえずりは、市内でも2月、梅の咲くころから聞くことができます。この声を聞くと、「春も間近」という気持ちにさせてくれるので、春鳥の別名があります。

名前のせいでウグイス色(うぐいす餅)のようなきれいなグリーン(の)の体色を想像する方が多いかもしれませんが、やぶの中を動いていることが多いウグイスは、茶褐色の地味な色をしたスズメ大の鳥です。また、梅にウグイス、

という言葉がありますが、花のみつを求めて梅によく来るメジロと混同されているのではないかともしわれます。ウグイスは昔先の梅の枝や、写真のような開けた場所でもさえずることがあります。実際に見つけるのはかなり難しく、さえずりを聞いて姿を探してみたいものの、「声はすれども」という経験をした方が多いのではないのでしょうか。

実は「春になってウグイスがやってきた」というのは勘違いです。三鷹市周辺では、ウグイスは「漂鳥」と呼ばれるグループで、山地での繁殖を終え、秋に平地の庭先などに下りてきて冬を過ごしており、春になるとさえずり始めるのです。繁殖期以外はさえずらず、「チャツ、チャツ」とさえずりと呼ばれる地味な声で鳴きますから、目立ちません。以前は5月ごろになるとウグイスは山地へ移っていき、平地ではその声を聞くことができませんでしたが、しかし、「ここ10年ほど」の間に、真夏でも大沢の里などでウグイスのさえずりを耳にすることが増えてきました。もしかするとウグイスが好むやぶなどが増え、繁殖するようになってきたのかもしれません。

参考文献
鳥の手帳 浦本昌記監修 小学館
日本の野鳥 山沢カヲ一編 山と溪谷社
鳥の雑学辞典 山階鳥類研究所 日本実業出版社
問緑と公園課☎内線2833